

職員による自己評価

A環境面

- ・座卓を用意したため、着座活動等で落ち着いた。
- ・雨漏りの修復に時間がかかり、職員室が乱雑になっている。

B児童への支援内容

- ・変化に富んだ支援活動が実践できている。

C関係機関との連携

- ・各学校特に支援学校の先生とは随時情報の共有を行っている。

D保護者への説明責任・信頼関係

- ・連絡帳、送迎時などで丁寧に実施している。

E非常対応

- ・マニュアルやフロー等の共有と確認を行う。

保護者による評価

A環境面

- ・見たことがないので不明。
- ・利用者が増えているので心配。

B児童への支援内容

- ・工夫されていてありがたい。
- ・地域との交流が少ない。
- ・飽きない工夫がありありがたい。
- ・他施設との交流は求めている。
- ・公園等であったと聞いている。

C事業所からの情報発信

- ・保護者会を開催し交流できると良い。
- ・保護者への情報発信や助言等よくできている。
- ・苦情は無いので、安心。

D非常対応

- ・防犯、感染症対策等のマニュアルがどうなっているか不明。
- ・避難訓練等、よくやっていると思う。

E満足度

- ・子供は行くのを楽しみにしている。
- ・たいへん満足している。

事業所内での分析

【共通点】

活動内容の工夫や保護者様との相談・連携に関しては共通して「できている」という評価が多かったが職員による偏り、全体での振り返りや共有の機会をさらに増やしていくほうが良い。マニュアル等についても同様。

【相違点】

充実した活動内容と併せて、より療育的な活動や5領域を意識した支援を行いたいという職員の意見もあがっていた。

分析・検討してみたて…

事業所の強み

まだ十分ではないが職員間で「共有したい」意識が高く、日々の課題について全体の意見を聞いたり、決定事項を降ろしていくことが増えてきている。

事業所に雰囲気として、様々な垣根を超えたお子様同士の関わり方などのサポートをすることで、集団生活や集団活動を楽しまれている様子が多く見受けられる。

事業所の改善点

- ・ A室、B室がワンフロアのようになっているので、もっと使い方を工夫すれば、さらに有機的に使える。
- ・ 職員の休憩場所が有ると良い。(祭日、長期休暇中)
- ・ 始まりの会や帰りの会が、中途半端に終わっているのを、固定化する。
- ・ 活動を振り返る時間を設定し次の支援に対する情報を共有する。特に個別支援計画と5領域の整合性。
- ・ 他の施設へ通所している児童の情報共有。
- ・ 保護者会などで、施設内を見てもらう機会も必要。
- ・ マニュアルやフロー等の共有と確認を行う。
- ・ 雨漏りの修復に時間がかかり、職員室が乱雑になっている。

事業所の改善への取り組み

- ・ 送迎等で支援後に振り返りの時間を設けることが難しいため、翌日の支援前ミーティングの時間を増やすことを検討
- ・ 保護者会について毎年持ち越しとなっているため、計画・実行していく
- ・ 社内マニュアルや保護者様向けマニュアル等の配布 (HP にて掲載しご案内する)

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

今回のアンケート結果について、職員全体で共有し分析・検討の場を設けたことでより現場での課題や改善方法を考えていくことができた。管理者・児発管だけでなく改めて全体で「共有」する必要性や大切さ、それにより事業所内の連携やスキルアップ、よりよい支援に繋がっていくことを感じた。

事業所名 E-NE CREATE 小机

担当者 公荘 紗久耶